

# NEWS RELEASE

2022年6月1日

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

## 組織・チームの心理的安全性の状態と組織の活性度を可視化する 「心理的安全性サーベイ」の提供を開始

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉原 昌利）はこのたび、組織の心理的安全性の状態と組織の活性度を把握する「心理的安全性サーベイ」の提供を開始しました。

心理的安全性とは、「率直に発言することや、懸念・疑問・アイデアを話すことへの不安や恐れを感じない状態」のことで、ハーバード大学のエイミー・エドモンドソン教授が1999年に提唱したものです。2015年にGoogleが生産性の高いチームの共通点を発見することを目的として行った「プロジェクトアリストテレス」という調査で、生産性の高いチームが持つ共通点と成功因子を分析した結果、5つの要素が判明し、特にこの心理的安全性が最も重要であることが明らかになりました。これをきっかけとして、心理的安全性が世界中で注目されることとなり、それを高めることで、個人や組織力の向上、イノベーションの促進につながることを期待されています。

本サービスでは、組織・チームで活動するあらゆる方を対象として質問項目に回答いただくことで、心理的安全性の高さとその要因を分析します。さらに、心理的安全性を土台として、個人・組織が役割遂行や成果創出に向かっているかを分析・可視化します。

組織、チーム単位で上長を関連付けて質問項目に回答いただくことで、組織の状態が可視化されることはもちろん、多面評価の結果として役職者向けの個人フィードバックレポートも提示します。また、一般的なサーベイのように大括りの組織単位での状態把握だけでなく、チーム単位での多面評価結果もあわせて提示しますので、きめ細かな対策を打つことが可能となります。

心理的安全性を高めることは、採用競争力や人材定着率にも大きく影響するといわれています。みずほリサーチ&テクノロジーズでは、本サービスの提供により、組織・チームの心理的安全性を高め、コミュニケーションの活性化や社員のモチベーション向上、生産性の高いチーム作りを支援します。

みずほリサーチ&テクノロジーズは、本サービスの提供をはじめとし、今後も〈みずほ〉における豊富な実績を活かして、コンサルティングの高い専門性により新たな価値を生み出し、お客さまとともに成長する企業を目指してまいります。

## ■アウトプットイメージ

